

Re:Soil Project

【活動グループの紹介】

国立音楽大学附属高等学校普通科は本物の音楽が息づく豊かな音楽環境の中にある高校で、「自由・自主・自律」の教育理念を有しています。

2023年度より、高校教育の壁を破る画期的な新しい取り組みとして「K UNIONミライ探究」（Kゼミ）をスタートさせました。12の研究テーマのうち、栽培と環境を研究テーマとしたゼミには、1～2年生の計17名が加入しており、隔週土曜日3限目と4限目に活動をしています。ゼミ生のうち4名がみどり戦略学生チャレンジを担当する「チャレンジ班」として活動しています。

<https://www.kunion.ed.jp/general/>←学校の詳細はこちらから！

【取組の紹介】

プランター栽培における「菌ちゃん農法」（糸状菌を活かし、化学肥料・化学農薬に頼らない栽培方法）の実践並びに、地域で廃棄されていた段ボールを使用した、段ボール和紙の製作と段ボール和紙を使ってポリマルチの代替とする、段ボールマルチの実証研究を行っています。

その他、段ボール和紙に、植物の種を埋め込んだ「シードペーパー」の製作、校外学習（農作業体験や竹林伐採～竹炭の製作など）、栽培した作物の調理実習など、栽培から調理まで一連の流れを行っています。

グループ名

国立音楽大学附属高等学校
普通科栽培と環境ゼミ「チャレンジ班」
(国立音楽大学附属高等学校)



取材時は
じゃがいもを栽培中



段ボールマルチの材料
(パルプ・もみ殻燻炭・もみ殻)



Q1 このゼミを選んだ理由を教えてください

環境に優しい栽培について興味があり、このゼミを選びました。1年間で多くのことを学ぶことができ、2年生になった現在は、去年以上に実践的な経験を積むことができていると感じます。
(2年生生徒)



栽培ゼミ「チャレンジ班」のみなさんに聞きました！



Q2 活動の中で楽しいことを教えてください

調理実習が楽しいです。皆で、ワイワイ言いながら料理をするのも楽しいですし、レシピを学べるのも楽しいです。また、自分たちが1から作った作物を食べるので、より美味しく感じます。



Q3 活動を通して伝えたいことはありますか？

家庭菜園の手軽さや、家庭菜園でも簡単に環境に優しい栽培が出来るんだという事を知ってほしいです。また、環境に優しい方法で栽培された野菜があるという事をもっと知ってもらって、食べてもらいたいです。



Q4 学生チャレンジの意気込みをどうぞ！

農業を専門に学ぶ学校ではないので、大規模なものは出来ないのですが、このことを逆手に取って、「小規模でもここまでできるんだぞ！」というのを見せていくたいと思っています！



取材を終えて

10月上旬、国立音楽大学附属高等学校にお邪魔して、栽培ゼミチャレンジ班の皆さんに、取り組みの進捗状況や普段の活動、意気込みなどをお伺いするとともに、文化祭のために作成した段ボール和紙を使用した発表資料やシードペーパー、プランター栽培の様子などを見学させていただきました。当日は、栽培ゼミを担当する先生方2名、外部講師の先生、栽培ゼミの中で、みどり戦略学生チャレンジを担当する2年生3名と1年生1名の皆さんからお話を聞くことができました。

○音楽大学附属高校と農業？と、お話を聞くのを楽しみにしていました！お話を聞く中で、シードペーパーでの水耕栽培は、家庭菜園のハードルを下げるひとつのきっかけになりそうだなと感じました。また、現地交流会中、生徒の皆さんの仲の良さそうな明るい雰囲気に、私たちも自然と笑顔になりました。調理実習も行うということで、当日に植えられていたじゃがいもが、どんな料理になるのか…。私も楽しみにしています♪今後の活動の益々の発展を願っています。現地交流会にご協力いただきありがとうございました！

○お話を聞く中で段ボールやプランターは、私たちの生活の中に身近にあり、誰もが気軽に取り組める内容だと感じました。農業を専門とする学校ではないことを強みと捉え、メンバーの生徒達が意欲的に活動をしている姿が印象に残りました。取材を通して、私も家庭菜園を始めてみようと思いました。濃い時間でした。ありがとうございました。

